

校長室より ～「新・山吹の風」 No.13 R6.9.20 ～

空には鰯雲が浮かび、大気は澄み切ってきた感じがします。「秋澄む」という季語を思い出しました。この「秋澄む」は大陸から乾燥した冷たく新鮮な空気が流れ込むため、ものみな美しく見え、鳥の声、物音もよく響くように感じられる様子を表しています。心まですっきりするような季節が到来しました。

シャガールの金の雄鶏秋澄めり 永方 裕子

さて、もうすぐ前期も終わりです。この半年を振り返って、いかがでしたか。当初願っていたような状況になっているのなら良いのですが。この「振り返り」というのはとても大切な行為です。（いくつになってもです。）1年の節目節目にこの「振り返り」を行うことで、今後進むべき方向が見えてきます。そうして微調整を繰り返しながら（試行錯誤しながら）少しずつ良いものとなるよう進むことが「成長」とか「成熟」なのだと思います。その行為を愉しみながら後期もともに元気に過ごしていきましょう。

秋澄むや墨の滴る筆の先 幸恵

